

英語

I 教科、種目の観点

資料作成に当たっては、共通観点の他に、学習指導要領(平成29年3月)に示された各教科の目標や内容等に即して検討し、教科独自の観点を定めた。

1 教育基本法の理念や第三期長崎県教育振興基本計画の趣旨・内容を踏まえて、豊かな人間性の育成を図る上での特長	
共通 観点	(1) 教科の特質に応じて、「教育の目的」及び「教育の目標」の達成、「本県教育が目指す人間像」の育成に資する内容、構成となっているか。
	(2) ふるさと長崎の伝統・文化や歴史、自然について理解を深める学習に生かせる題材が扱われているか。
2 学習指導要領の目標や内容等を踏まえて、確かな学力の育成を図る上での特長	
共通 観点	(1) 基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得されるよう工夫されているか。
	(2) 知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されているか。
	(3) 主体的に学習に取り組む態度が身に付くよう工夫されているか。
教科 独自 観点	(4) 五つの領域において、基本的な語句や表現に繰り返し触れることができるよう工夫されているか。
	(5) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などが明確に設定され、自分の考えや気持ちなどを伝え合う言語活動が行われるよう配慮されているか。
	(6) 日本を含む様々な国の文化に触れることができる題材を取り上げているか。
3 学習効果や使いやすさ、見やすさ(ユニバーサルデザイン)等の観点からの表記・表現や体裁の特長	
共通 観点	(1) 文章は、分かりやすく、質・量ともに豊かな記述内容となっているか。
	(2) 写真、挿絵、図表などは、学習意欲を高めるとともに、学習内容との関連や学習効果に十分配慮されているか。
	(3) レイアウトや色彩、文字の大きさ、挿絵の活用、紙質、製本等については、適切に配慮されているか。

II 選定資料利用上の留意点

- 1 資料の作成に当たっては、設定した観点ごとに、特に目立った事柄を取り上げること。
- 2 利用に際しては、全体を通して総合的に判断し、各教科書の特色をとらえるとともに、地域の実態、その他の条件を考慮して、適正な採択のための資料とすること。
- 3 前記の観点と次表の観点、具体項目とは、対応させて読み取ること。

Ⅲ 具体項目

英語

観点		発行者	東 書	開隆堂	学 図	三省堂
1 か興教育 な基本 人間計 性画法 の育趣 成旨念 を内容 る上踏 の期長 特え嶺 長て、 豊振	(1) か構育が 成に目及 と指成、 な資す「 っす人「 て内像「 い容、の育		<ul style="list-style-type: none"> ・学年のテーマを5年「日本に暮らすわたしたち」、6年「世界に生きるわたしたち」と設定することで、自国をまず知り、異文化理解が図られるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他国の文化や生活に関する内容、日本の名所や祭り、食べ物を取り上げることで、対比させながら、日本の伝統や文化を発信しようとする意欲が高まるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の歴史に残る偉人を取り上げることで、文化や生活のみならず、日本の歴史についても他国に発信しようとする意欲が高まるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思いや考えを個人やグループで発表する学習場面を設定することで、自他の敬愛と協力を重んじ、自律的に学ぶ態度を育むことができるよう配慮されている。
	(2) い題学て る材習理 か。がに解 扱生を然 わか深に れせめつ てるるい		<ul style="list-style-type: none"> ・5年では、ちゃんぼんの絵カードが掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・5年では、カステラの絵が、6年では、平和祈念像の写真が掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・6年では、長崎くんち、眼鏡橋、ちゃんぼん、九十九島の写真や内村航平のイラストが掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・5年では、長崎くんちの龍踊のイラストが掲載されている。

Ⅲ 具体項目

英語

観点		発行者	教 出	光 村	啓林館
1 か興教育 な基本 人間計 性の本 育面法 成の趣 を旨の 図内容 る上や で踏第 の特三期 長長 て、崎 教育 豊振	(1) か構育がの及て教 成成目達び、科 に指成「の 資す「教 する「育 る内像具目 容」教標的 の育「」		<ul style="list-style-type: none"> 自分の将来と学習内容をつなげて考えることで、人生を切り拓いていこうとする意欲を高めることができるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 世界で活躍する日本人を題材として取り上げることで、国際社会に貢献しようとする態度を養うことができるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域をよりよくするための提案をする活動を設定することで、郷土を担おうとする意欲を高められるよう配慮されている。
	(2) い題学て史伝ふ る材習理、統 か。がに解自・さ 扱生を然文と わか深に化長 れせめつや崎 てるるい歴の		<ul style="list-style-type: none"> 5年では、長崎くんち、ちゃんぼんの写真、カステラの挿絵が掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 6年では、長崎くんちの絵と写真が掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 6年では、グラバー園の挿絵が掲載されている。

Ⅲ 具体項目

観点	発行者	東 書	開隆堂	学 図	三省堂
<p>2 学習指導要領の目標や内容等を踏まえて、確かな学力の育成を図る上での特長</p>	<p>(1) かに基礎的・習得されるような知識・基本的な知識・技能が確実に</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「Starting Out」「Your turn」「Enjoy Communication」「Over the Horizon」の順で単元を構成することで、基礎的・基本的な知識・技能の定着が図られるよう工夫されている。 各ページ下「Word Link」と別冊「Picture Dictionary」を関連させることで、語彙に関する基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着が図られるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各単元において、単語から文の言語材料を段階的に配列することで、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着が図られるよう工夫されている。 巻末に「文字に慣れよう」を設け、書字の指導を集中的・効果的に行うことで、文字に関する基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着が図られるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「学習の進め方」を明示するとともに、15分間×3種類の学習活動で1時間の授業を構成することで、基礎的・基本的な知識・技能の定着が図られるよう工夫されている。 「Sounds & Letters」では、英語の音声の特徴や違いに気付かせることで、音声に関する基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得が図られるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各単元を「Listen and Talk」「Enjoy Listening」「Talk to Friends」の順で構成することで、基礎的・基本的な知識・技能の定着が図られるよう工夫されている。 「Word Chant」や「Sound Chant」など、英語表現に慣れ親しむ活動を設定することで、音声に関する基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着が図られるよう工夫されている。
	<p>(2) 知識・技能を必要とする場面において、活用して課題を解決する・表現力等が育成されるよう工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「Your turn」では、お互いに尋ね合うなどのペア活動を設定することで、思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されている。 既習事項の内容を活用した「Enjoy Communication」を行うことで、思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「Let's Play」では、ペアワークやグループワークを多く取り上げることで、楽しみながら思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されている。 「Let's Try」では、既習事項の内容を活用したプレゼンテーション活動を行うことで、思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「Let's Listen」では、慣れ親しんだ語句や基本的表現を推測しながら聞くことで、思考力、判断力が育成できるよう工夫されている。 「Project Time」では、友達と意見を交わしたり発表したりする言語活動を設定することで、思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「Story」では、音声と4つの絵を手掛かりに物語の内容を推測する活動を設定することで、思考力、判断力が育成されるよう工夫されている。 「Presentation」では、既習の学習内容を活用してプレゼンテーション活動に取り組む場面を設定することで、思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されている。
	<p>(3) 主体的に学習に取り組む態度が身に</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「Over the Horizon」で、諸外国の人々の日常生活を学習内容と関連付けて取り上げることで、興味・関心が高まるよう工夫されている。 各単元に児童の身近な生活を舞台としたストーリーを設定することで、主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書冒頭の「Can-Doマップ」で、年間を通して何を学び、何ができるようになるのかを明確に示すことで、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。 日常生活とつながりのある題材を諸外国の事例と関連付けて設定することで、興味・関心が高まるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各単元の冒頭の「レッスンの目標」において、その単元で身に付けるべき技能を明示することで、見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。 「コラム」では、世界の文化や風習、その背景にある思いに触れることで、興味・関心が高まるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「Talk to Friends」「Small talk」などペアワークやグループワークを多く取り入れることで、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。 日本の伝統文化・他国の文化、自然、将来の職業など、幅広い題材を取り上げることで、興味・関心が高まるよう配慮されている。

Ⅲ 具体項目

英語

観点	発行者	教 出	光 村	啓林館
<p>2</p> <p>学習指導要領の目標や内容等を踏まえて、確かな学力の育成を図る上での特長</p>	<p>(1)</p> <p>基本的な知識・技能の確実な習得が図られるよう工夫されているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単元末に学習内容の振り返りをする「Review」を設定することで、基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得が図られるよう工夫されている。 ・ 「Sounds and Letters」では、日本語と英語の音声の特徴や違いに気付かせることで、音声に関する基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得が図られるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「Hop」「Step」「Jump」という段階を踏んだ単元構成とすることで、基礎的・基本的な知識・技能の段階的な習得が図られるよう工夫されている。 ・ 巻末の「絵辞典」では、カテゴリで分類し単語を整理することで、語彙に関する基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得が図られるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間に3回設定される「Review」の練習問題と発展問題を設定することで、基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得が図られるよう工夫されている。 ・ 「Let's Read and Write」でアルファベットを書くことに慣れ親しませることで、書くことに関する基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得が図られるよう工夫されている。
	<p>(2)</p> <p>知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音声を聞いて推測し、その内容と絵を結びつける活動「Let's Listen」を繰り返し行うことで、思考力、判断力が育成されるよう工夫されている。 ・ 「Activity」や「Final Activity」で、ペアやグループでの活動を多く取り上げることで、思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「Let's write.」では、空欄を設けて自ら考えて英文を書き写す活動を取り入れることで、思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されている。 ・ 「You can do it!」では、単元で学んだことを活用した発表をする活動を設定することで、思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「Listen and Guess」では、新出語句や表現の意味、使い方を推測する言語活動を設定することで、思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されている。 ・ 「Activity」で実際にコミュニケーション活動を設定することで、思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されている。
	<p>(3)</p> <p>主体的に学習に取り組む態度が身に付くよう工夫されているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「Read and Act」では、身近な物語の英文を取り上げることで、興味をもって学習に取り組むことができるよう工夫されている。 ・ 「好きなスポーツ選手を紹介する」など、児童の興味・関心が高い題材を設定することで、主体的な学びが進められるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「Goal」で、各単元で身に付けるべき知識・技能を明示することで、見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。 ・ 各単元の「World Tour」では、諸外国の生活や文化について触れることで、興味・関心が高まるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2年間を見通した到達目標「Can-Doリスト」で、目的意識をもって主体的に学習が進められるよう工夫されている。 ・ 各単元で学習した英語を活用する生活場面を考えさせることで、主体的に学習に取り組む態度を養うよう工夫されている。

Ⅲ 具体項目

英語

観点	発行者	東 書	開隆堂	学 図	三省堂
<p>2 学習指導要領の目標や内容等を踏まえて、確かな学力の育成を図る上での特長</p>	<p>(4) 五つの領域において、おおよそ、基礎的な</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「Your Turn」では、Let's Listen (聞く) と Let's Try (話す) を繰り返すことで、学んだ表現を使いながら慣れ親しむことができるよう工夫されている。 アルファベット字体を太く大きくすることで、文字に注目し、発音と綴りを結び付けて読むことに慣れ親しむことができるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 6年の夏休み前に go, see, eat などの現在形を学習し、夏休み後に went, saw, ate などの過去形を学習する単元配列にすることで、自然に語句に触れるよう工夫されている。 各学年ともに、後半部分に「文字に慣れよう」という単元を設定することで、読むことや書くことに慣れ親しむことができるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各学年の巻頭に「Pre-lesson」という前学年までに学習した語句や表現を振り返る単元を設定することで、基本的な語句や表現の確認ができるよう工夫されている。 単元末に書くことに関連するページを設けることで、アルファベットの形に慣れ親しんだり、文の書き方のポイントを理解したりできるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各単元の導入「Panorama」では、そのページに描かれた事物にそれぞれの英語の綴りを添えることで、音声で聞き取った英語を、絵と文字で確認できるよう工夫されている。 単元ごとの「Story」では、「幸せの王子」や「青い鳥」などの児童に親しみのある童話を取り上げることで、意味を推測しながら聞き取ることができるよう工夫されている。
	<p>(5) コミュニケーションの状況などが明確に行われ、目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「夢に近づく時間割」や「身近な人紹介」などの場面設定をすることで、相手に伝えようとする意欲を高めるよう配慮されている。 「Enjoy Communication」では、単元で学習した主な表現を大きく示すことで、そのキーフレーズを応用して自分の考えや気持ちを表現できるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「世界で活躍する自分になりきって20年後の同窓会をしよう」という場面設定をすることで、伝えようとする意欲を高めるよう配慮されている。 簡単な活動から個々にやりとりする活動 (Let's Try) へとスモールステップを踏むことで、自分の考えや気持ちを表現できるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元構成を導入のページから練習のページまでストーリー性のある場面設定にすることで、言語を使用する状況が把握しやすくなるよう配慮されている。 レストランで注文をする際に、具体的に所持金を条件として提示することで、目的を意識しながら活動できるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 2、3単元ごとにプレゼンテーションをする構成にすることで、各単元で学んだことを組み合わせて自分の考えや気持ちを伝えることができるよう配慮されている。 「実世界の英語」では、旅行のパンフレットなど生活と直結した資料をもとに、伝え合う活動を設定することで、実際の言語の使用場面をイメージしやすくなるよう配慮されている。
	<p>(6) 日本を含む様々な国の文化に触れる</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「Over the Horizon」では、授業の様子や学校生活の様子など、多様な文化に触れることができるよう配慮されている。 5年「Welcome to Japan.」では、日本の年中行事を取り上げることで、日本の文化のよさに気付くことができるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 5年「Happy New Year」では、様々な国の新年の祝い方やあいさつを取り上げることで、様々な文化に関心を高めることができるよう配慮されている。 6年「Welcome to Japan.」の単元では、日本各地の有名な事物を取り上げることで、日本のよさに気付くことができるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各単元末の「コラム」のコーナーで様々な情報を紹介することで、多様な文化に興味をもつことができるよう配慮されている。 「Word Corner④」では、国の名前と観光名所を紹介することで、世界の国々への関心を高めることができるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 6年では、「世界のまつり」や「世界の小学校」等の特集で紹介することで、多様な文化に関心をもちことができるよう配慮されている。 5年では、「英語が話されている国ぐに」の特集ページを設定することで、言語を学ぶ面白さに気付くことができるよう配慮されている。

Ⅲ 具体項目

英語

観点	発行者	教 出	光 村	啓林館
<p>2 学習指導要領の目標や内容等を踏まえて、確かな学力の育成を図る上での特長</p>	<p>(4) 五つの領域において、基本的な語句や表現に繰り返し工夫され</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「Read and Act」では、絵を見ながら物語を聞く活動を通して、学習した語句や表現に繰り返し触れることができるよう工夫されている。 「Sounds and Letters」では、外来語と日本語の発音の違いや似た音を聞き分ける活動を設定することで、英語の音に慣れ親しむことができるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各単元末に、学習した表現を書く活動を設けることで、音声で慣れ親しんだ表現と綴りを結び付けて考えることができるよう工夫されている。 「Fun Time」では、文字遊びや歌、物語の聞き取りなどを設定することで、音声と文字を結び付け、読むことに慣れ親しむことができるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 2、3単元ごとに「Review」の活動を設定することで、学んだ語句や表現に繰り返し触れることができるよう工夫されている。 「Let's Read and Write」では、アルファベットを聴いたり書いたりすることで、文字と音の関係に慣れ親しむことができるよう工夫されている。
	<p>(5) コミュニケーションを行う目的や状況など、明確に設定された活動が行われるよう配慮されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 語句や表現に十分に慣れ親しんだ後、「Final Activity」の活動を設定することで、自信をもって自分の考えを伝えることができるよう配慮されている。 「Final Activity」の前に「Read and Write」の活動を配置することで、自分の考えや気持ちを整理して伝えることができるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> それぞれ尋ね合う活動や伝える活動をした後、「Jump」で発表をする活動を設定することで、スモールステップで伝える力が身に付くよう配慮されている。 単元末に、コミュニケーションを図る上で必要なポイントを示すことで、自分の考えや気持ちを伝え合う必然性をもたせるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「Review」の構成を“聞く”→“伝える”とすることで、それまでに学んだことを使って、自ら考えて伝えようとする意欲が高まるよう配慮されている。 「Review」では、一定の条件のもとに自分の考えを話し合う場面などを設定することで、どのような点に気を付ければよいか考えることができるよう配慮されている。
	<p>(6) 日本を含む様々な国の文化に上げられている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 5年「名所・名物マップ」では、日本各地の名所・名物を数多く紹介することで、日本の多様な事物や文化に対する知識と関心を高められるよう配慮されている。 6年「Welcome to Japan.」の単元では、日本の文化に関する様々な表現を学ぶ活動を設定することで、外国人に紹介したいという意欲を高めることができるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「World Tour」では、様々な国の人々が、単元に関連する自国の事柄について紹介する場面を視聴する活動を設定することで、異文化への関心を高められるよう配慮されている。 「世界の友達」では、様々な国の子どもが自分の国を紹介する場面を設定することで、それぞれの国の人々や文化に親しみをもつことができるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「Did you know?」では、様々な情報を紹介することで、様々な国の生活や文化への関心を高めることができるよう配慮されている。 5年「I want to go to France.」の単元では、導入のページで多くの国旗を掲載することで、世界中の国に対する興味・関心を高めることができるよう配慮されている。

Ⅲ 具体項目

英語

観点	発行者	東 書	開隆堂	学 図	三省堂
<p>3 らの学習効果や表現や体裁の特長、見やすさ（ユニバーサルデザイン）等の観点か</p>	<p>(1) るとなとか文章は、 かな記も質や、 つ述に質や、 て内容・量 い容か量す分</p>	<ul style="list-style-type: none"> 単語や基本的な表現を別冊にまとめることで、学習内容の定着に役立つよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 単語や学んだことを巻末にまとめることで、学習内容の定着に役立つよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 単語のリストを巻末に絵カードとしてまとめることで、学習内容の定着に役立つよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元のリストを巻末に分類してまとめることで、学習内容の定着に役立つよう工夫されている。
	<p>(2) 連は写真、挿絵、 されやも、学習意欲を て学習意欲を高めら ているか。学習意欲を に学習意欲を高めら 十分内容高めら 配ると 慮関とど</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各単元の扉の挿絵や写真でワードゲームを行うことで、学習意欲を高められるよう工夫されている。 二次元コードから豊富な音声教材と動画のコンテンツを利用することで、学習意欲を高めるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各単元の扉の挿絵や写真を使って聞いたり書いたりする活動を行うことで、学習意欲を高められるよう工夫されている。 二次元コードから豊富な音声教材と動画のコンテンツを利用することで、学習意欲を高めるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各単元の扉の挿絵に関する質問に答えることで、学習意欲を高められるよう工夫されている。 二次元コードから豊富な音声教材と動画のコンテンツを利用することで、学習意欲を高めるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各単元の扉の挿絵に描かれていることに関する質問に答えることで、学習意欲を高められるよう工夫されている。 二次元コードから豊富な音声教材と動画のコンテンツを利用することで、学習意欲を高めるよう工夫されている。
	<p>(3) さレ れ等、イ てにア いつ、ウ る挿 か。絵 は、の 活色 用、彩 適紙、 切文、 配質、 慮字 製の 大</p>	<ul style="list-style-type: none"> 大きさはA4判を採用し、背景の白の発色度に合わせて、イラストのカラーが鮮明に見えるよう工夫されている。 全単元が見開き構成となっていることで、授業の流れや取り組むポイントが分かりやすくなるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 大きさはAB判を採用し、背景の白の発色度に合わせてイラスト等が鮮明に描かれている。 セクション中の挿絵に、動きのある絵が描かれていることにより、活動内容が伝わりやすくなるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 大きさはA4判を採用し、レイアウトの工夫により、書き込みがしやすくなるよう配慮されている。 挿絵が数多く使用されていることにより、文字だけでは理解できない設問に答えることができるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 大きさはAB判を採用し、背景は白の発色度をおさえ、目に優しいデザインとなるよう配慮されている。 随所に活動の内容が挿絵で示されていることにより、内容が理解しやすくなるよう工夫されている。

Ⅲ 具体項目

英語

観点	発行者	教 出	光 村	啓林館
<p>3 の 表 記 ・ 表 現 や 使 い や す さ 、 見 や す さ （ ユニ バー サル デザ イン ） 等 の 観 点 か ら</p>	<p>(1) る と な と く か 文 章 は 、 な か ら 記 述 に 質 や 、 つ て 内 容 ・ 量 や 、 い 容 か 量 す 分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単語リストを巻末に整理してまとめることで、学習内容の定着に役立つよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単語リストを巻末に絵辞典として分類してまとめることで、学習内容の定着に役立つよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単語リストを巻末に分類してまとめることで、学習内容の定着に役立つよう工夫されている。
	<p>(2) さ 連 と も は 写 真 、 れ や も 、 学 習 、 に 学 習 、 て る に 学 習 、 効 果 を 高 め る よ う 工 夫 さ れ て い る か 。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各単元の扉の挿絵に描かれていることに関する質問に答えることにより、学習意欲を高めるよう工夫されている。 ・ 付属のCDには豊富な音声教材が収められており、学習意欲を高めるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各単元の扉の挿絵や写真に関する質問に答えたり、ゲームを行うことにより、学習意欲を高めるよう工夫されている。 ・ 二次元コードから豊富な音声教材と動画のコンテンツを利用することで、学習意欲を高めるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各単元の扉の挿絵に関する質問に答えることにより、学習意欲を高めるよう工夫されている。 ・ 二次元コードから豊富な音声教材と動画のコンテンツを利用することで、学習意欲を高めるよう工夫されている。
	<p>(3) い に さ レ る つ か い か 。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大きさはA B判を採用し、背景の白の発色度が高く、イラストや写真とのコントラストが鮮明で分かりやすい。 ・ 挿絵が数多く使用されていることにより、文字だけでは理解できない設問に答えることができるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大きさはA B判を採用し、背景の白の発色度をおさえ、目に優しくなるよう配慮されている。 ・ 全ての単元が同じレイアウトで構成されていることにより、学習に取り組みやすいよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大きさはA B判を採用し、背景の白の発色度が高く、図やイラストとのコントラストが鮮明で分かりやすい。 ・ 各単元のはじめに、単元全体を通して利用できる単語や連語がイラストとともに提示されていることにより、見通しをもって学習に取り組むことができるよう配慮されている。